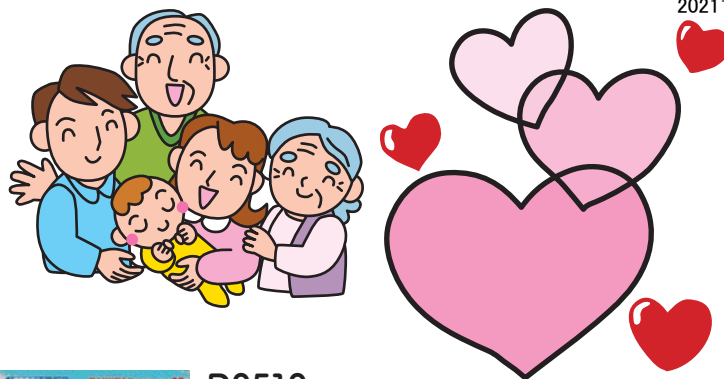


|| 人権 ||

いじめ、同和問題、職場問題、人種差別、性差別など人権問題に関する作品。

子ども (小学生)



D0514 いじめはゼツタイわるい！

ハッキリといじめを嫌悪し、いじめに加担せず、ためらうことなく先生や親に知らせる…。そうした行動をとるための力を、幼い子供たちに植え付ける作品。(12分)



D0794 よーいドン！

友達の違いを理解し、受容していく「共生」の素晴らしさを描いた作品。一人一人の力は違うが、力を合わせれば大きな力が発揮でき、一つになれる充実感・達成感が伝わってくる。(18分)



D0912 小学生のための人権 パート2 大切なわたし 大切なあなた

いろいろな事例や周りの人へのインタビューを通して、大切なわたし、大切なあなたというテーマを考えさせる。(15分)



D1073 毎日がつらい気持ちわかりますか ゆるせない! ネットいじめ

ネットいじめを題材にアニメーションにより小学生に分かりやすく構成された作品。道徳や特別活動の時間にも活用できる。(18分)



D1523 いじめと戦おう! 小学生篇 ~私たちにできること~

いじめの加害者、被害者、傍観者の立場を理解し、考えることができる作品。(21分)



D0510 名前…それは燃えるいのち

ひとりにひとつ、誰もが持っている名前。自分の名前、友だちの名前…。名前に込められた思いに気づいた時、ひとりひとりの命の大切さ、ひとりひとりの違いのすばらしさが見えてくる。(18分)



D0784 ありったけの勇氣

友達との関わりや相手の気持ちを考えることの大切さ、互いを認め合い本音で話せる関係作りなど、いじめに立ち向かう勇氣の大切さを伝える。(27分)



D0911 小学生のための人権 パート1 思いこみに気づく

ホームレスや身体に障害のある人、外国人などを通して、「思いこみ」について考えさせるとともに「ちがいを受け入れる」ことの大切さについて学ぶ。(14分)



D0916 ネットいじめ ひとりで悩まない

ネットいじめのことを学び、健全にネットを利用する態度を身につけさせる作品。子供、教師、保護者が共に考え、学ぶ。(23分)



D1522 マザーズ ハンド ~お母さんの仕事~

ある家族の姿を描くことによって、身近にある偏見や差別に目を向け、人権への理解を深めると共に、誰もが幸福に生きていく権利をもっていることを知るための作品。(19分)



D1582 ココロ屋

「ココロ」とは何か。これは私たちにとって永遠の謎であり、自分の「ココロ」を問い続けることが人生のテーマである…。(25分)



D1747
ひとりぼっちはいやだよね
～みんなでなくそういじめ～

いじめをなくすために画期的な指導をしている二つの小学校の授業風景を捉え、視聴者が楽しい学校の在り方について考えることができる作品。(20分)



D1828
いじめゼロ宣言
～安心して楽しく通える学校にする～

いじめを予防するには大人が学校と家庭で連携して対応すると同時に子供たち自身が適切なコミュニケーション力を身に付け、良好な人間関係を構築することが必要であると訴える作品。(22分)



D2062
いじめ 心の声に気づく力

小学校中・高学年向けのいじめ防止教材。いじめの傍観者にならず、解決のために何か行動しようとする意識を持つことを学ぶ作品。(19分)



**子ども
(中学生・高校生)**



D0626
ネットの暴力を許さない
ネットのいじめは暴力です！

中高生で流行しているプロフ。それがいじめの温床となっている。自分たちはネットの暴力を楽しむ心があるのではないか、子供たちに人を傷つけることの愚かさへの気づきを持たせる作品。(19分)



D0915
いじめケース・スタディ
～みんなで考えよう～

いじめにはどのような対応をすれば、いじめ被害を解決できるか、保護者や教師にどのように相談していけばよいのかを、再現ドラマを交え、解説。子供たちが話し合いの中で、人権を尊重する心を育てる作品。(16分)



D1255
五井先生と太郎

主人公の両親は障害をもっている。しかし、二人は障害を「神が与えた運命」と受け止め、気高く生きている。その姿から、児童・生徒に差別や偏見をなくすことの大切さを考える作品。(16分)



D1524
いじめと戦おう！中学生篇
～もしもあの日に戻れたら～

いじめのメカニズムや対策を自分の身に置き換えて考えることができる作品。(23分)



D1611
悩まずアタック！
脱・いじめのスパイラル

実際にいじめにあって悩み苦しんだある女子中学生が、なんとか周囲の人々に悩みを告白するきっかけをつかみ、いじめ問題を解決していく作品。(33分)



D1746
聲の形

耳の聞こえない主人公、硝子を取り巻く学校生活の現実を描きつつ、「いじめ」や「障害者との共生」などのテーマに迫る作品。原作：大今良時「聲の形」(講談社) (30分)



D1748
思いやりが命を救う
～いじめゼロを願って～

いじめに立ち向かう中学校での取り組みを紹介。一人一人がどのようにいじめと向き合っていくべきかを学ぶ。(20分)



D1829
いじめはやめられる！
～みんな加害者～

いじめを受け入れてしまう一人にならないためには何が必要かを訴える作品。(17分)



D1979
Voice!!! 人権の教室

オリンピック・パラリンピックと人権、北朝鮮による拉致問題、子供の人権等を自分の問題として、また日常の問題として考える機会とさせる。(38分)



D2058
「やさしく」の意味
—おばあちゃんは認知症だった—

「小中学生の認知症サポーター作文コンテスト」最優秀作品“「やさしくする」ということ”を映像化。全国の認知症患者、その家族、彼らを取り巻く地域社会、一人一人が安心して暮らしていくための工夫を示唆する。(33分)



D2061
いじめ 一歩ふみ出す勇氣

いじめの傍観者だった主人公が葛藤し、仲間と一緒にいじめの被害者を救っていかうとするストーリー。いじめ解決のために一歩ふみ出すことの大切さを伝える。(19分)



子ども
(長編作品)



D0088
地球が動いた日

1995年1月17日未明、大震災が神戸を襲った。小6の剛は、脇目もふらず一流中学を目指して勉強していたが、この地震を通して、人々の心遣いや励ましの中で、次第に人との繋がりの大切さを知っていく。(78分)



D0553
ハードル

横浜に暮らすレオンは、ある日万引きを目撃する。中学受験を控え心にストレスを感じての万引きであったが、波風が起きるのを恐れて、真実を大人たちには隠そうとする。自分を信じて、心のハードルを跳び越える勇氣とは何かを問う。(84分)



D0714
声を聞かせて

携帯電話によるいじめ、身近にある同和問題から本当の友達とは、家族の絆とは何かを問う。また、命の大切さについても大きなテーマとして扱っている。(40分)



D0786
ツインズ17

同和地区への差別をその歴史からせまり、今なお解消されていない部落問題に双子の姉妹が次々と遭遇していく。(55分)



D0787
もも子 かえるの歌がきこえるよ。

知的な遅れと体に障害がある「もも子」を取り巻く子どもたちと兄の葛藤の中で、もも子を理解し、大切に思う姿を描いている。(80分)



D0917
ボクとガク あの夏のものごと

子どもの人権、地域で育む人権文化、戦争と平和の三つの視点から学ぶ人権啓発アニメ。希望と岳という二人の子どもと近所のおばさんとの交流を描き、子どもの人権と地域で育てる人権文化に目を向けさせる。(42分)



D1254
桃香の自由帳

どの地域でも起こりうる出来事に光を当て、日常の何気ない言動を振り返ることで、現代を生きる自分たちが見失いつつある、温かい世界とは何か…について語りかける作品。(36分)



D1256
虹のきずな

中国人の転校生・タオロンはいじめにあっていた。主人公ひかりは声をかけられない。そんな二人が一冊の絵本に出会い、踏み出した一歩とは…。(31分)



D1257
ひまわりのように

リストラによって心の病にかかる父。主人公の家族は多くの困難を周りの人の助けを受けながら乗り越えていく。健康で生きがいをもって暮らすことのできる社会の実現を目指した作品。(42分)



D1525
一枚の絵てがみ

高齢者の生き方や、それを支える家族や地域の在り方について考える作品。(43分)



D1526
陽だまりの家

人は人との関わりなくしては存在しない。人と共に生きること、それは人間として生きる上で大切なことである。生命を蘇らせてくれる「陽だまりの家」とは…。(42分)



D1619 夢、空高く

一流高校や大学への進学を期待する両親に伝えることがストレスとなり、いじめに加わる中学生。自治会主催の凧揚げ大会の準備を進める様々な人々の中で、凧の絵にかける彼と母親の心の変化を中心に、親子の自立、人々の共生を考えていく。(41分)



D1822 光射す空へ

認知症、同和問題、LGBT等への差別や偏見に惑わされずに自分自身で正しく理解し、相手と向き合うことの大切さを訴えるアニメーション。(32分)



子ども (その他)



D0428 いのちの授業

いのちの大切さを訴える日野原重明氏の児童に対する授業及び保護者・教員に対する指導講話を収録した作品。(61分)



D1984 いのちと死の授業 第3巻 いじめ・自殺を防ぐために

いじめの被害にあった子どもたちや、自殺にいたってしまった子どもたちの例をドラマで再現し、自殺へ追い込まれてしまう原因や、いじめや自殺に気付くサインについて解説。周りでの気づきを促したり、自尊感情を育てるために実際に学校で行われている活動を紹介。(34分)



D1985 いのちと死の授業 第4巻 学校における自殺予防教育

いくつかの学校で実際に行われている自殺予防のための参加型授業を紹介。授業の一部や、ポイントの解説を収録。こころの危機に寄り添うことを理解し実践できることを目指す作品。(25分)



D1986 いのちと死の授業 第5巻 少年犯罪をなくすために

少年たちが人を傷つけてしまった事件の再現ドラマを見てその背景を考察する。子どもたちが「生きること」「死ぬこと」に向き合い、「自分の感情」にも気づき向き合うために、学校や家庭でできることを学ぶ。後半では、「いのちの大切さを実感するためのプログラム」を紹介。(30分)

大人 人権教育



D0509 人権を行動する —その時あなたは どうしますか?—

人権が問われる場面に遭遇した時、あなたは どう対処しますか？セクシャルハラスメント、個人情報保護、部落差別の3つのケースを設定し、人権の意識をいかに行動につなげていくかを考える。(25分)



D0789 メンタルヘルスと人権 ~あなたの心の声を聞いていますか~

いきいきと働ける職場づくりを実現するためのセルフケアと職場のラインケア、家族の関わり方を考える。メンタルヘルスケアの重要性に気づかせる。(30分)



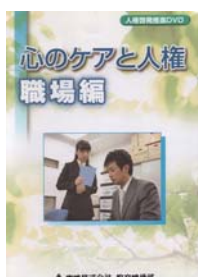
D0791 日常の人権II - 気づきから行動へ -

外国人の人権、障がい者の人権、部落差別、インターネットでの人権侵害から人権問題を考える。(23分)



D0908 人権のヒント 職場編 気づきのためのエピソード集

会社員の日常を描きながら、日頃は気づかない人権のヒントを探り、職場の中で私たちが考える人権問題について提起する。(22分)



D1069 心のケアと人権 職場編

近年、ストレスなどにより心の健康を損なう人が増えており、うつ病に罹患する人も増加している。職場での心のケアは、お互いに支え合う職場環境作りであることを訴える。(22分)



D1259 あなたの偏見、わたしの差別 ~人権に気づく旅~

人権問題に興味をもつ若者4人が、気づき、体験し、感じたことは人権に向き合うための旅ともいえる。4人の中で深まっていく議論とそれぞれの意見は人権問題を考えるための確かな手がかりになる。(30分)



D0405 人権と向きあう —違いを認めあうために—

障害がある人、外国人、ハンセン病、部落問題について、当事者の言葉で観る人の心に訴えかける。(28分)



D0613 えっ！これも人権？ -4コマ劇場より-

人権は身近で最も大切なものであるが、日常生活でそれを意識することは少ない。しかも人権について正しく理解されていない場合が多く、知らない間に人を傷つけていることさえある。日常生活のふとした出来事を例に、「これも人権なんだ」とその大切さに気づかされる。(30分)



D0790 日常の人権I - 気づきから行動へ -

女性の人権、子どもの人権、高齢者の人権から人権問題を考える。(23分)



D0792 人権入門 日常から考える10のヒント

人権は侵害されている人の問題ではなく、一人一人の心にある。日常の様々な場面から人権を考え、行動しようとする気持ちをもたせられるよう構成されている。(23分)



D0909 人権のヒント 地域編 「思い込み」から「思いやり」へ

ありふれた日常生活の場面から人権のヒントを探り、人との交流の中からそれぞれの違いや思いやる心の大切さを理解する。(25分)



D1070 心のケアと人権 家庭編

近年、ストレスなどにより心の健康を損なう人が増えており、うつ病に罹患する人も増加している。家庭での心の病は、家族の理解と支えが必要であることを伝える。(18分)



D1613 新・人権入門

企業の人事担当者から取材した、実際の出来事を16のショートドラマで構成。ドラマにはどんな人権課題が含まれているのか、一緒に学び、悩み、考える作品。(25分)



D1614
imagination
想う つながる 一步ふみだす

子どものいじめ問題、同和問題、障害者の人権問題の3作品を紹介。(34分)



D1825
わっかカフェへようこそ
~ココロまじわるヨリドコロ~

インターネットによる人権侵害、高齢者や外国人の人権についてショートドラマを通して考える作品。(35分)



DV・虐待
女性の人権
家庭の人権



D0540
虐待防止シリーズ 高齢者虐待
— 尊厳を奪わないために —

高齢者虐待の多くが要介護状態の中で起きている。介護をされる側、する側ともに、行政や民間の介護サービスを受けることに引け目を感じ、虐待を我慢し、介護の負担を家庭内で抱え込んでしまう現実がある。実例を再現ドラマで紹介。(26分)



D0605
配偶者からの暴力の根絶をめざして
~ 配偶者暴力防止法のしくみ ~

今や身近な現象となった配偶者からの暴力を扱っている。配偶者からの暴力は重大な人権侵害であることを強く訴えており、犯罪に結びつくことにも警告している。配偶者からの暴力の根絶をめざし、「配偶者暴力防止法」のしくみについても分かりやすく紹介。(35分)



D1176
あたたかい眼差しを
虐待から子どもを守る

どのようにすれば虐待から子どもの命を救うことができるのか、周囲の人々が援助する方法はないか。虐待に関する問題点をケーススタディドラマや関係者の話などで探り、解決の方向性を示す作品。(22分)



D1742
防ごう 子どもの虐待
日常の子育てから考える

子どもの虐待が深刻な社会問題となっている。日常の子育ての中で起こしがちな問題点をドラマ化し、虐待を防ぐために私たちができることを描いた教材。(25分)



D1823
その人権問題
わたしなら どうする? 家庭編

家庭の様々な人権問題について紹介し、視聴者と共に考える作品。ジェンダー、いじめ、インターネットいじめ、高齢者虐待、DV、子ども虐待を収録。(18分)



D0539
虐待防止シリーズ 幼児・児童虐待
— 見えない虐待をしないために —

子どものために良かれと思ってとった行動や言葉が、子どもを追い詰め、傷つける。どの家庭で起きてても不思議ではない。親の気づきを喚起するためのドラマ解説と虐待抑止のための対応法を身近な事例をもとに紹介。(25分)



D1072
虐待防止シリーズ 配偶者虐待
— DVを許さない・しないために —

実例の2話オムニバスドラマ。自らがDV被害者でもある高橋実生先生が、ドラマに沿って問題点や対応法を紹介。(25分)



D0819
女性の人権
夫の虐待を許さない!
— 夫婦のモラル・ハラスメント —

見下した態度や言動により、妻の人権を傷つけながら自覚のない夫。妻も暴力がないことから虐待との意識がない。夫婦間のゆがんだ人間関係を通して、女性の人権侵害に警鐘を鳴らした作品。(19分)



D1303
パパ、ママをぶたないで!

父親から母親への暴力に見かねた子どもの実話をもとに制作。社会への大切なメッセージが込められ、語り口も魅力的と絶賛された作品。(20分)



D1743
防ごう 高齢者虐待
日常の介護から考える

働きながら認知症の親の介護をしている2つの事例を老々介護の話も含め紹介。どのような場面で虐待しそうになるかを示し虐待発生を未然に防ぐにはどうすればいいかを考える。(28分)



D1820
妊娠・出産に戸惑うあなたへ
児童虐待を防ぐ

未成年の妊娠・出産の事例を示しながら、母と子を守る制度について紹介するとともに命の大切さを訴える。(24分)



D2060
STOP! デートDV

若者間で起こるデートDVをドラマ化。デートDVが起こった時、どうすればよいか、被害者、加害者、被害者の友人、加害者の友人の立場に分け、デートDVについての理解を深める。(22分)



D1612
どう守る 女性の人権
女性が活躍できる職場づくり

未だに職場に根強く残る女性への権利侵害の現状を再現ドラマで描き、2007年に改正された男女雇用機会均等法についても紹介。(24分)



D1741
わたしからはじめる人権
女性の人権編

女性の人権について、ジェンダー、ドメスティック・バイオレンス、セクシュアル・ハラスメントの3つのパートで考えていく。(25分)



D1519
家庭の中の人権
生まれ来る子へ

家庭の中で、人権について語り合い、伝えていくことは、全ての「いのち」を大切にすることである。気づくこと、そして、行動することの大切さを描く。(25分)



D1615
家庭の中の人権
カラフル

両親と人生の巣立ちの時を迎えた子どもたちの会話を通じて、家庭の中にある人権課題を取り上げ、「人権」に対する意識と知識を高め、家庭内で話し合うきっかけをつくる作品。(31分)



D1821
この子に家庭の幸せを!
里親制度を考える

里親制度について分かりやすく解説するとともに子供の幸せのための大切な制度であることを訴える。(21分)



D0406
セクシュアル・ハラスメント
～しない させない 許さない～

セクハラが社会的な問題として取り上げられるようになり、セクハラに関する問題は減少するどころか、後を絶たないのが現状である。身体に触ったり、いやらしい話をしたりするなどの従来型のセクハラではなく、一歩進んだセクハラ防止を紹介。(24分)



D0512
防ごう! パワー・ハラスメント

現在、企業内の人間関係は、終身雇用の崩壊や職場環境の多様化により以前にもまして難しくなっている。そんな人間関係のもつれからいじめへと発展するケースとしてパワーハラが注目されている。パワハラとは何か、防ぐためにはどうすればよいかを考える。(20分)



D0913
男女共同参画時代のセクシュアル・ハラスメント
①セクシュアル・ハラスメントの対策事例

セクシュアル・ハラスメントの行政の取組例と教育機関・企業の取組例を通して対策のあり方から原因などの本質について考える。(22分)



D0914
男女共同参画時代のセクシュアル・ハラスメント
②ケースで考えるセクシュアル・ハラスメント

実際の職場で起こりがちな例で、その言動が何故セクシュアル・ハラスメントに相当するのかを解き明かす。(20分)



D1075
職場いじめは許さない!
—職場のモラル・ハラスメント—

コンプライアンスへの無理解、女性への人権意識の低さが職場におけるモラル・ハラスメントにつながることを訴えた作品。(19分)



D1518 職場の日常から考える パワーハラスメント

より働きやすい職場をつくるために、一人一人がそれぞれの立場から「職場のパワーハラスメント」をなくすためにどうすればいいのかを考える作品。(28分)



D2063 パワハラを防ぐアンガーマネジメント

「怒りと上手につきあう」「感情を上手にコントロールする」アンガーマネジメントに基づき「怒り」の原因や仕組みの理解を促し、パワハラにならない部下指導のノウハウ、部下のタイプ別指導法を解説。(38分)



職場の人権



D0612 働きやすい職場をめざして ~こころの健康と人権~

こころの健康と人権に配慮することは、働きやすい職場づくりに欠かせない問題がある。職場で心の病に発展しがちなストレスの状況を再現し、その対応策と心の病とは何かについて描くことにより、職場でのコミュニケーションの大切さや相手の立場を考えた聴き方や伝え方の大切さを訴えている。(26分)



D1260 本当の出会いのために ~エントリーから始まる公正採用選考~

エントリーから筆記試験、面接といった一連の流れの中で、いかにして受験者の基本的人権を守り、企業にとっても受験者にとっても望ましい採用選考のあり方が実現できるか描く。(27分)



D1824 多様性を尊重した職場のコミュニケーションと人権 I ハラスメントを生まないために

職場で起きる「パワハラ」や「セクハラ」はちょっとしたコミュニケーションの不利によって生まれる。ショートドラマを通して、多様性を尊重したコミュニケーションについて考える作品。(25分)



D1740 なぜ企業に人権啓発が必要なのか

人権啓発を考えるためのヒントを、企業を舞台に日常の社会生活の一コマを切り取ったわかりやすいドラマとして構成し、改めて人権啓発について考える。(22分)



D1922 コール&レスポンス -ハラスメント-

ハラスメントを防ぐことは人権尊重の上で重要な課題である。この作品では、職場におけるコミュニケーションの重要性を考える。(24分)



D0609 職場の人権 ~相手のきもちを考える~

相手の気持ちを理解することでパワハラやセクハラ、コミュニケーション不足で起こるトラブルを防ぐことができる。そのため、立場や条件の異なる人たちと、互いの人権を尊重しながらよい職場環境を作るために何が 필요한かを問いかけながら、相手の気持ちを考えて行動することの重要性を描く。(27分)



D1071 それぞれの立場とそれぞれのきもち 職場のダイバーシティと人権

日常の職場で起こりそうな出来事からダイバーシティの理念を分かりやすく学べる作品。(28分)



D1261 企業に求められる人権意識とは?

企業には、より良い社会を築くために努力することが求められている。特に、企業に求められる人権意識のあり方を、若い社員目の通してわかりやすく描く。(24分)



D1739 多様性を尊重した職場のコミュニケーションと人権 II 個に向き合い、伝え合う

多様化した現代の企業において、様々な社員が働く職場で発生する人権課題とその解説のヒントをわかりやすく描く。(25分)



D1827 みんなで語ろう! 公正な採用選考

職場でありがちな採用選考に関わる事例を取り上げ、公正採用選考の基本的な考え方を学ぶ。(26分)



D1978
わからないから、確かめ合う
 -コミュニケーション-

ハラスメントや差別的取扱いなど、多くの日本企業が直面する可能性が高いテーマを中心に取り上げ、それらに共通する解決策として、「コミュニケーション」の大切さを学ぶ。(29分)



D2055
公正な採用選考が企業にもたらすもの

公正な採用選考の意義や、公正さをいかに守っていくかなどについて、具体的な事例を盛り込み、企業の採用担当者の目線で分かりやすく描く。(25分)



障害のある人の人権



D0407
みみをすます

聴覚障害者にとって「聴く」とは何か？そして、「聞こえない」という「障害」って何だろうということ、障害者自身の体験を共有することで考えていく。楽しい音楽や詩を主人公の「みんゆ」と同時に体感しながら、真のノーマライゼーションとは何かを問いかけていく。(46分)



D0611
障害のある人とのふれあいと人権
 -今まで声をかけられなかったあなたへ-

障害者に対し無関心であったり、関わり方がわからなかったりして、障害者に必要で適切な行動がとれないことがある。この作品では障害者自身の言葉でどう関わってほしいかを伝え、障害者が社会参加するために自分たちに何ができるかを考えるきっかけとする。(23分)



D0731
障害者と補助犬の生活から学ぶ
 やさしい気持ち、いたわりの心【盲導犬編】

小中学生への情操教育として、また生徒たちが補助犬や社会福祉に関心を持ち、社会参加への理解を深められることを目的として製作。補助犬とその補助犬を必要としている障害者との生活をわかりやすく解説。(20分)



D0732
障害者と補助犬の生活から学ぶ
 やさしい気持ち、いたわりの心【介助犬編】

小中学生への情操教育として、また生徒たちが補助犬や社会福祉に関心を持ち、社会参加への理解を深められることを目的として製作。補助犬とその補助犬を必要としている障害者との生活をわかりやすく解説。(20分)



D0733
障害者と補助犬の生活から学ぶ
 やさしい気持ち、いたわりの心【聴導犬編】

小中学生への情操教育として、また生徒たちが補助犬や社会福祉に関心を持ち、社会参加への理解を深められることを目的として製作。補助犬とその補助犬を必要としている障害者との生活をわかりやすく解説。(20分)



D0734
障害者と補助犬の生活から学ぶ
 やさしい気持ち、いたわりの心【総合編】

小中学生への情操教育として、また生徒たちが補助犬や社会福祉に関心を持ち、社会参加への理解を深められることを目的として製作。補助犬とその補助犬を必要としている障害者との生活をわかりやすく解説。(20分)



D1098
ともに支えあう地域社会
障害を知ってください

障害のある人もない人も、誰もがお互いに人格と個性を尊重しあい、地域の中で共に生きる「共生社会」をつくるための作品。(55分)



D1253
教材版 モツップと箒
 ~大阪発の障がい者雇用~

障害者雇用の場は広がりつつある。しかし、働きたいのに働けない障害者は、まだ数多く存在する。エル・チャレンジに関わった知的障害者と支援者の姿を一年半にわたり密着取材した作品。(30分)



D1610
わたしからはじめる人権
障がいのある人の人権編

それぞれ違う障害を抱えながら生きる人々の姿や言葉を通して、障害のある人々の人権について考える作品。(19分)



D1926
障がいを越えて

障害者と健常者を隔てる壁、それは何故できるのか。障害者に対する「心のバリア」。そんな壁を乗り越えていく3つの事例を分かりやすく紹介。(30分)



D1977
お互いの本当が伝わる時 - 障害者 -
 障害のある人が、どんな場面で困っているのか、どんな「バリア」があるのかなど具体的な事例を挙げ、どう取り除いていけばいいのか、障害のある人から発信することの重要性を描く。(24分)



D1980
心のバリアフリーをめざして
合理的配慮と職場のコミュニケーション
 障害について正しく理解し、必要な配慮について学び、“いい距離感”のコミュニケーションとはどのようなものなのか、共に考えるきっかけとなる作品。(35分)

性差別・人種差別・ 同和問題



D1923
誰もがその人らしく - LGBT -
 LGBTの人たちに対する社会の偏見はまだ強い。LGBTの問題は、他人事ではなく、誰もが自分らしく生きることを考えていくうえで全ての人々に関わりのある問題である。(20分)



D1981
見過ごしていませんか
性的少数者(LGBT)へのセクシュアルハラスメント
 職場における性的少数者(LGBT)に対するセクシュアルハラスメントについて考えるきっかけとする作品。性的マイノリティの理解促進を図ることができる。(29分)



D2056
みんなで考えるLGBTs
①いろいろな性 ~好きになる性~
 同性愛者(ゲイ、レズビアン)である生徒たちのドラマを見ながら、好きになる性の多様性について考える作品。(23分)



D1826
こんにちは 金泰九さん
ハンセン病問題から学んだこと
 人権作文コンテストで法務大臣賞を受賞した作文を映像化。ハンセン病への偏見や差別の歴史を繰り返さないように強く訴える作品。(25分)



D1928
舒雄二 ハンセン病とともに生きる
熊笹の尾根の生涯
 ハンセン病差別政策の誤りを指摘し、今なお私たちの日本社会に根強く残るハンセン病の元患者らに対する偏見・差別と闘い続けてきた舒雄二さんの生涯を描く。(43分)



D2057
ハンセン病回復者からのメッセージ
(2枚組)
 国の誤った隔離政策で深刻な差別を受けたハンセン病回復者とその家族の貴重な証言記録。「ハンセン病療養所で受けた私の被害～断種・墮胎～」、「家族・親族への思い～ハンセン病回復者からのメッセージ～」の2枚組。(各30分)



D1921
ウェルカム! -外国人の人権-
 外国人と働くには、多様性を尊重し、その文化を受け入れると同時に、日本の文化や習慣も尊重してもらう必要がある。企業の広報担当者を主人公に、異文化の壁を扉としてとらえ、開いていくことを描く。(16分)



D0608
白紙のページ ~食肉と私たちの矛盾~
 私たちの食を支えている食肉には屠畜に関わる人々の存在がある。しかし、社会には彼らを差別する心がある。その現状を、食肉を支えている人々の思いや食卓に肉が供せられるまでの過程を描いて人権や食の安全について考える。(29分)



D0910
私の中の差別意識
部落差別問題から考える
 部落差別問題を通し、根強く存在する差別意識を気づかせる。ドキュメンタリーを通し、差別された人々の心の痛みを伝え、差別を無くすにはどうすればよいのかを考えさせる。(24分)



D1745
誇り -差別といじめは越えられる-
 震災と津波、更に原発事故と風評被害が福島を襲った。福島県の人々が経験した事実とともに、差別やいじめを考える作品。(30分)



D1920
そんなの気にしない -同和問題-
 「そんなの気にしない」は親友に自分が同和地区出身だという事を告白した時に返ってきた言葉。その一言がきっかけで二人はずれ違っていく…。(17分)

人権ドラマ



D0508 老いを生きる —今日も何処かで高齢者のサインが！—

明日はわが身かもしれない認知症の問題と不幸にも家族から受ける虐待。現代社会を描く感動の人権ドラマ。(35分)



D0513 夕映えのみち

もし、我が子がインターネットを使って他人の人権を侵害したら、逆に我が子が被害者になり「いじめ」にあったら、あるいは学校や地域で同じ事件が起きたら…。「あなたは どうしますか？」と、私たちに問いかける作品。(38分)



D0568 心をむすぶ愛のハーネス

実話の「盲導犬カナナわたしと走って」をもとに、中学生時代に失明し一時希望を失った小百合さんが盲導犬と出会い、5kmのロードレースに挑戦。見事走り抜いたことで多くの 人々に勇気と希望を与えた物語。(55分)



D0607 こころに咲く花

学校や地域でのいじめ、職場でのパワハラ、セクハラのない人権文化に息づく社会を目指すことをねらいとし、いじめには勇気をもって 声を出すことで解決につながることを訴えた作品。(35分)



D0785 アイムヒア 僕はここにいる

発達障害の人たちを理解するとともに、どんな支援が必要であるかを学び、すべての人の人権が尊重される豊かな社会の実現について考える。(54分)



D0907 あの空の向こうに

携帯電話やインターネットによる人権侵害にスポットをあてた作品。誰もが被害者、加害者になりうることから、心豊かなコミュニケーション社会の在り方を考える。(38分)



D0404 私の好きなまち

時として人は「異質なもの」や「自分とは異なる考えをもつもの」を特別視したり排除したりしがちである。誰もが体験しうる身近な問題を取り上げながら、「それぞれの違いを認め合い、共に生きる」「相手を思いやる」「夢をもって生きる」ことの大切さを私たちに訴えかける。(35分)



D0511 今日もよか天気たい 支えあって生きるよろこび

視覚障害のある一人の女性「京子」を通して、周りの人々が「人権」の大切さに気づき、さらに多くの人から支えられてきた京子自身もまた人の役に立つことで生き甲斐を見つけていく様子を描く。(35分)



D0538 ホームタウン 朴英美(パク・ヨンミ)のまち

在日外国人が学校や社会で経験する様々な葛藤を描きながら、本名を名乗り、看護師として前向きに生きようとする在日韓国人3世の姿を通して、名前や国籍の違いを認め合い、それぞれの生き方・考え方を大切に相互に理解し合うことの必要性を学び、すべての人の人権が尊重される豊かな社会の実現について考える。(54分)



D0606 夢のつづき

家族の中で疎外感をもつ高齢者や認知症の高齢者、介護に疲れた高齢者が、違う世代との交流などにより、家族の絆を深め生きがいを感じられる生活を送るまでを描く。高齢者の尊厳を守り、自分らしく生きるために何をすべきかを考えさせる。(40分)



D0610 ひとみ輝くとき

子どもの世界で起こっているいじめや虐待を大人が自分のこととして据え、子どもを家庭や学校、地域社会が支えていく社会の形式を願って作られている。子どもたち自身がいじめの構成を知り、自分の立場を判断し、みんなで考え行動できる作品。(35分)



D0788 親愛なる、あなたへ

身の回りにある人権に関わる課題に目を向ける作品。身近な人や出来事に関心をもつことが人権尊重の第一歩であることに気づき、地域を見つめ直す機会とする。(37分)



D1067 探梅 春、遠からじ

社会からの排除と孤立、それを包み込む社会の形成をテーマに、一人暮らしの老人と彼を取り巻く人たちとの物語。(40分)



D1068 クリームパン

人によって生かされ、つながっていく「いのち」を中心に描く。子どもへの虐待や若者の自殺など社会問題になっている事件を通して、社会や地域の中で孤立している人々に対する正しい理解を訴えるとともに、今一度「いのち」について自分の問題として考える作品。(36分)



D1521 ほんとの空

誤解や偏見に気づき、人と深く向き合うこと、他者の気持ちを我が事として思うこと。全ての人権課題を自分に関わることとして捉え、日常の行動につなげる作品。(36分)



D1617 秋桜の咲く日 -コスモス-

発達障害のある人の生きづらさや痛みを真摯に伝えるとき、「違い」が生み出すプラスのエネルギーを美しく群生するコスモスの花々と重ね、「ともに生きることの喜び」を伝える作品。(34分)



D1744 あなたに伝えたいこと

同和問題やすべての差別をなくしていくためには、ネット上の情報だけでなく人とふれあう中で、お互いを正しく知り合うことが重要であることを伝える作品。(36分)



D1927 ここから歩き始める

認知症の高齢者とその家族の姿を通して、人間として誇りをもって生きていく上で大切なことについて考えていく作品。(34分)



D0521 ワーク・ライフ・バランスを知っていますか？ ～働くオトコたちの声～

ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活を調和させるライフスタイルのこと）社会の実現を目指す企業や、仕事と家庭の理想的なバランスを実践する人々を紹介。(27分)



D1520 おはようの音が響く街に！

差別を受けながらも希望を見だし、それを乗り越えて力強く生きる三世家族。一方、差別をしてはいけないことを知りながら、世間体にかかわる両親の心を正していく高校生。2つの家族の葛藤から学ぶ、人権尊重の社会をめざす作品。(35分)



D1616 ヒーロー

「無縁社会」の中で、地域で起こる身近な人権問題に対し、傍観者としてではなく、主体的に行動することで、新たな地域のつながりを結んでいく大切さを実感してもらうための作品。(34分)



D1618 みんな生きている

東日本大震災から3年が経過。今、被災地に限らず心に傷を抱えた人々、ケアする人々、全ての人々に求められる回復への問い。それは何なのか…。(30分)



D1925 風の匂い

二人の青年の人間模様を通して、障害のある人に対する「合理的配慮」や「差別意識の解消」について考えることのできる作品。(34分)



D2059 君が、いるから

母親から生き方を制限され、自分が愛されていると感じることができない主人公「奏」。「ほんの小さな冒険」をきっかけに少しずつ変わっていく。ともに心を通わせ、信頼することの先に「希望」と「幸せ」があることを描く。(33分)



D0478 いじめ脱却マニュアル —いますぐできる対応法—

子どもたちのいじめ体験を再現しながら、いじめへの対応法を解説。子どもの心情を汲み取りつつ、教師の立場、カウンセリングの視点から総合的にいじめをとらえ、活用できる対策を紹介。(32分)



D1178 悩む子どもの話を聞こう 子どものうつ病と自殺対策

子ども達がうつ病による原因で自殺するという悲劇を繰り返さないために、子どもの身近にいる教師、保護者がうつ病についての正しい知識を身につけ、正しい対処法を知ることが重要であることを示唆している。(23分)



D2064
体罰を防ぐアンガーマネジメント

「怒り」を理解して感情をコントロールすることで体罰を防止する教員向け研修用作品。(17分)



D1924
いのちに寄り添う
~ターミナルケアと人権~

終末医療の在り方、病気との向き合い方は人それぞれ違う。「いのちに寄り添う」二組の実例をもとに命について学ぶことのできる作品。(35分)



D0569
生きること死ぬこと

ガンが再発し19歳で亡くなる絵里さんと、母親をガンで亡くしたシンガーソングライターの大野さんとの交流などを通して、「限りある命をどう生きるか」を問う作品。(23分)



D1929
涙に浮かぶ記憶
戦争を次世代へ伝えて

全国中学生人権作文コンテスト優秀作品を映画化した作品。戦争体験の証言と当時の映像を織り交ぜ、戦争の悲惨さを伝える。(28分)